別記第７号様式

（団体用）

**震災資料の所有権や著作権等の権利に関する承諾書**

　当団体は、福島県が行う東日本大震災及び原子力災害に関する実物資料、体験や記録等を収集する事業目的に賛同いたします。

　また以下の条件で、福島県が震災資料を使用することに同意いたします。

　なお、当団体は、本承諾書により同意した後であっても、本承諾書の内容を修正、撤回する権利を有することとします。

 令和　　年　　月　　日

 住所：（〒 )

　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　職・氏名（職：　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　印　）

 電子メールアドレス

|  |
| --- |
| 資料名及び資料内容 |

記

１．事業の目的

　　福島県では、東日本大震災及び原子力災害に関する資料（物・映像など種類を問わず）を収集し、東日本大震災・原子力災害伝承館に保存します。福島県が経験した複合災害の実態を表すこれらの資料から得た知見は、教育・研究のために活用するとともに、広く国内外の人々に発信します。

　　これらの活動を通して、東日本大震災及び原子力災害の記録と経験を後世に伝え、防災・減災対策に供することを目的としています。

２．提供・公開・許諾の範囲

　※以下の公開条件や許諾の範囲について当てはまるところに○をご記入下さい。

（１）資料の分類

　　　　１　所蔵資料　・　２　インタビュー（映像・音声）や被災体験

（２）提供のしかた

　　　　１　寄贈　・　２　寄託

　　　※寄贈とは、震災資料の所有権を無償で提供者から福島県に移譲すること。

　　　　寄託とは、震災資料の所有権を提供者に留めたまま、東日本大震災・原子力災害伝承館で保管展示等を行うこと。

（３）公開

　　　　１　公開可　・　２　限定公開可　・　３　公開不可

　　　　条件：

　　　※公開とは当館または当館主催の出張・企画展示への活用やデータベースへの掲載など

（４）２次利用

　　　　１　可　・　２　不可

　　　※２次利用とは館外への貸出や図録・チラシなどへの掲載、資料の編集など

※なお、展示等での公開や２次利用する場合には、事前に提供者へご連絡いたします。